

コンクリート劣化防止対策システム

ライフテックス[®] CCA-CCB工法

- プライマー、パテ、中塗り材にエポキシ樹脂、上塗りにふっ素樹脂塗料を使用したコンクリート劣化防止対策塗装システムで、塩害対策、長期耐候性を重視した工法です。「鋼道路橋防食便覧（コンクリート塗装材料の品質）」に適合した特に塩害地区のコンクリート塗装に最適な工法です。



ライフテックスCCA工法（ひび割れ追従性＝塗膜の伸びが1%以上）、ライフテックスCCB工法（ひび割れ追従性＝塗膜の伸びが4%以上）、は、コンクリート劣化の原因となる塩化物イオン、水、酸素、炭酸ガス等の侵入阻止性と、クラック等にも追従できるひび割れ追従性を兼ね備えた長期耐候性を有する塗装システムです。柔軟性能を持ったエポキシ樹脂塗料を中塗りに、上塗りに高耐候性、低汚染タイプの防汚形ふっ素樹脂塗料を採用しました。塩害対策に効果があり性能を維持します。

●特長

1. エポキシ樹脂塗膜がコンクリートとの付着性、ひび割れ追従性能を発揮します。
2. 高密度のエポキシ樹脂中塗り材が、塩化物イオン、炭酸ガス、水、酸素等の腐食要因を遮断します。
3. トップコートに低汚染形ふっ素樹脂塗料を採用し、長期耐候性能に優れています。

●適用規格

- 日本道路協会「鋼道路橋防食便覧（コンクリート塗装仕様CC-A・CC-B）」適合
- 国土交通省／「土木用防汚材料利用技術ガイドライン（案）」／土木用防汚材料I種

●用途

1. 塩害劣化の抑制を必要とされるコンクリート構造物の表面被覆塗装。
2. ひび割れ追従性が要求されるコンクリート構造物の表面被覆塗装。

●適用箇所

- コンクリート橋梁、床版、桁、橋脚、橋台、壁高欄 等

ライフテックスCCA-CCB工法

■塗膜性能（試験結果抜粋：日本塗料検査協会試験結果より）

試験項目	成績
塗膜の外観	塗膜は均一で、流れ・むら・はがれがない
耐候性	促進耐候性試験を300時間行ったのち、白亜化はほとんど無く、塗膜に割れ、はがれがない
しゃ塩性	0.34×10 ⁻³ mg/cm ² ・日以下（測定下限値）
耐アルカリ性	水酸化カルシウムの飽和溶液に30日間浸漬しても、塗膜に膨れ・割れ・はがれ・軟化・溶出がない
コンクリートとの付着性	25/25
ひび割れ追従性	37%

■塗装仕様(工法No.LA-F<CCA・CCB>工法)

工程	製品名	一般名称	塗布量(kg/m ²)	塗装間隔(23℃)	
コンクリート 塗装工	1 下塗り工	ライフテックス#850	エポキシ樹脂プライマー	0.10	1時間以上 7日以内
	2 下地調整工	ライフテックスパテ	エポキシ樹脂パテ	0.30	16時間以上 5日以内
	3 中塗り工	ライフテックス#85	エポキシ樹脂中塗り塗料	0.26	8時間以上 7日以内
	4 上塗り工	防汚形アトムセフロンH	ふっ素樹脂上塗り塗料	0.12	—

※上記の塗布量にはロスは含んでいません。

■使用材料

製品名	用途	荷姿/セット		
ライフテックス#850	プライマー	主剤/硬化剤	8kg/8kg	(16kgセット)
ライフテックスパテ	下地調整材	主剤/硬化剤	8kg/4kg	(12kgセット)
ライフテックス#85	中塗り塗料	主剤/硬化剤	10kg/5kg	(15kgセット)
防汚形アトムセフロンH	上塗り塗料	主剤/硬化剤	12.8kg/3.2kg	(16kgセット)

※上塗りの色相に関しては事前にご相談ください。

■施工上の注意事項

- ①材料の混合には必ず電動攪拌機を使用し、混合比、配合には充分注意してください。
- ②材料は、塗装間隔を守り、可使用時間内に使用してください。
- ③降雨時や降雨、結露の恐れがある場合は、施工を避けてください。
- ④結露が発生した疑いのある場合は、次工程塗装前に必ず、ペーパー処理等の面荒らしを充分に行ってください。面荒らしが不十分の場合は密着不良等の欠陥の原因となります。
- ⑤材料は、消防法に則り、直射日光のあたる場所を避け、温度変化の少ない場所に保管してください。
- ⑥残った材料、洗浄排水、ウエス等は、産業廃棄物として専門の処理業者と相談して処理してください。
- ⑦気温5℃未満、湿度85%以上での施工は避けてください。

※品質改良等のため、製品の性能、仕様等を予告なしに変更する場合がありますので御了承ください。

※当カタログ中の物性表は、測定平均値であり、規格値ではありません。

アトミクス株式会社

■道路事業部 〒174-8574 東京都板橋区舟渡3-9-6 ☎(03)3969-1552(直通) FAX(03)3968-7300

■営業部 〒174-8574 東京都板橋区舟渡3-9-6
 ■受注センター 〒346-0101 埼玉県久喜市高瀬町昭和沼
 ■大阪支店 〒574-0053 大阪府大阪市新田旭町2-22
 ■札幌営業所 〒001-0014 札幌市北区北十四条西1-25(三晃ビル403)
 ■仙台営業所 〒982-0011 仙台市太白区長町6-9-7(ハイコートアイF)
 ■新潟営業所 〒950-0982 新潟市中央区堀之内南2-19-14(和合ビル)
 ■名古屋営業所 〒462-0043 名古屋市中区八代町1-9(北村ビル2F)

☎(03)3969-1552(直通) FAX(03)3968-7300
 ☎(0480)85-3111(代表) FAX(0480)85-3112
 ☎(072)872-3111 FAX(072)872-1222
 ☎(011)738-6070 FAX(011)738-6071
 ☎(022)249-7371 FAX(022)249-7372
 ☎(025)244-8011 FAX(025)244-8012
 ☎(052)914-3900 FAX(052)916-0892

■広島営業所 〒739-1734 広島市安佐北区口田1-8-17(小夫妻ビル)
 ■福岡営業所 〒812-0863 福岡市博多区金の隈1-33-31
 ■久喜工場 〒346-0101 埼玉県久喜市高瀬町昭和沼(久喜高瀬工業団地内)
 ■岡山工場 〒708-1312 岡山県勝田郡奈義町柿502-11(東山工業団地内)
 ■加須工場 〒347-0017 埼玉県加須市南藤崎1-12-1(加須工業団地内)
 ●本社 〒174-8574 東京都板橋区舟渡3-9-6

☎(082)845-2202 FAX(082)845-2203
 ☎(092)503-5200 FAX(092)503-5308
 ☎(0480)85-7931 FAX(0480)85-3112
 ☎(0868)36-7000 FAX(0868)36-7010
 ☎(0480)65-1159 FAX(0480)65-7146
 ☎(03)3969-3111(代表) FAX(03)3968-7300